

2011年度

科目名	日本語音声学A			
担当教員	増田 正子			
配当	日文2		コード	22039
開期	前期	講時	火曜日2限	単位数 2
授業テーマ	日本語音声のしくみを考える。			
目的と概要	日本語の音声・音韻の概略と特色を、日常のさまざまな疑問に答える形で考えていく。 前半は、音声学の基本的事項を理解し、後半は、日本語の母音・子音、さまざまな音声現象を具体例を通して明らかにしていく。			
成績評価法	期末の記述試験 70%、授業中の小課題30%によって評価する。			
テキスト	基本的にはプリントを配布する。			
参考書	講義時に適宜紹介する。			
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	日本語の音声について興味をもつこと。 予習、復習に努めること。			
講義計画				
1. 人間の言語の特質、言語の機能、言語行動と非言語行動について 2. 音声と音韻、音韻の単位、分類 3. 日本語の音韻の特色 4. 日本語の母音 5. 日本語の子音（1） 6. 日本語の子音（2） 7. 日本語の子音（3） 8. 日本語の子音（4） 9. 拍の構造、特殊拍について 10. 音韻の変化と変遷（1） 11. 音韻の変化と変遷（2） 12. 音韻の変化と変遷（3） 13. 母語別日本語学習者の発音の特徴（1） 14. 母語別日本語学習者の発音の特徴（2） 15. まとめ				